

2021年度 市川市社会人交流戦開催及び感染症拡大防止 特別要綱

1. 主催 市川市サッカー協会
2. 日程 **[交流戦] 2021年6月～2022年3月**
3. 会場 1部/国府台スポーツセンター/国分川調節池緑地多目的広場/江戸川河川敷サッカー場
2部・3部・フレンドリー 国分川調節池緑地多目的広場/江戸川河川敷サッカー場

－大会特別要項－

1. 試合ルール 日本サッカー協会規定を適用する。
2. 試合時間 **60分ゲームとする。(30-10-30)**
3. 選手交代 交代選手7名まで登録可能とし、試合中は7名まで交代可能とする。
4. 試合成立人数 試合開始時に9名以上とする。
5. 試合球 公認5号球を各チーム持ち寄ること。
6. **メンバー表及び感染症チェックシート** (1)試合開始【1時間前】に感染症拡大防止の公式ガイドラインに沿うメディカルチェックを行い名簿シート1枚を会場チーフへ渡すこと。
(2)同時に公式メンバー表を3枚準備し会場チーフ・審判員・相手チームへ渡すこと。
(3)チーフ待機場所(ピッチ外グランド中央)にて対戦2チーム、審判員はチェックを受ける。
※マネージャーズミーティングは無しとする。
※メディカルチェックは会場チーフ、委員長、副委員長の第三者が協力して行う。
※メディカルチェック時に37.5℃以上の熱があった場合は速やかに帰宅を促す。
※遅刻などの理由でメディカルチェックが受けられない場合は試合に出場できない。
※人命に関わる事項となり、各チーム出場選手の徹底した事前管理を実施する。
7. ユニホーム 市川市サッカー協会一種委員会ユニフォーム規定を適用する。
(1)登録された正副2着を用意し、GK以外のチーム全員が同一のものを、またスネ当ても着用する。
(2)ユニフォームから見えるインナーシャツ及びスパッツ等はユニフォームと同色とする。
尚、半袖ユニフォーム着用の場合は、長袖インナーがユニフォームと同色であれば、個人で着用して可。
(3)防寒用タイツはチーム内で同色とする。
8. 審判員 (1)4級審判員以上の資格を持った登録された者3名が行い、審判服は全員が必ず着用する。
(2)審判員は試合前に、審判登録カードを会場チーフに提示のこと。
※第4審判員を設置する。(服装は黒、登録カードは次年度より提示)
9. 試合の棄権 試合前日の土曜日午前9時までに当日の会場チーフ・審判・対戦チームに連絡すること。
※棄権するチームが会場チーフ・担当審判が入っている場合は棄権したチームが必ず行うこと。
10. 会場チーフ 各会場にて各リーグ割り当てられたチームが、会場チーフを行う。
チーフ報告書は、午後チーフが速やかに各リーグ委員長へ報告する。
11. 競技方法 交流戦は1部10チーム、2部6チーム、3部4チーム Fリーグ7チームにて行う。
12. その他 (1)市川市サッカー協会より感染症対策セット(検温器・消毒液・除菌洗剤)用意があります。
※但し、選手個人・各チームでの感染症自衛を含め各々も備品の準備をすること。
(2)試合前後の整列、握手を行わない。
※試合前時に両キャプテン、主審のみ集まり陣地を決定する。
(3)選手はキックオフ前にベンチより各ポジションに配置し準備する。
(4)選手はタイムアップ時にその場からベンチへ引き上げ後、荷物置場まで即撤収する。
(5)ベンチ内の監督、控選手はソーシャルディスタンス(2m)を必ず守り長イスで密着しない。
※ベンチ内は全員マスクの着用を義務とする。但し、出場選手、審判は着用を自由とする。
※試合終了後、両チームは使用ベンチを消毒する。
(注6)熱中症対策も含め、飲水タイムは前半、後半途中で主審の指示にて行う。
※飲水用の容器は選手個人専用、審判員専用の水筒を一人1本準備する。
※飲水用のペットボトル、氷単体、クーラーボックスは持ち込みを禁止とする。
(7)1部リーグに限り、審判委員会の試合後ミーティングは行わない。
※審判委員会内にて電子メールなどで対応して下さい。
※但し、審判委員会が交流戦不参加の場合は1部リーグも審判を持ち回りとする。
8)交流戦参加資格は、市川市サッカー協会一種委員会に登録している選手に限る(追加登録含む)
(9)交流戦参加の有無に関しては各リーグでの取りまとめを行う。
(10)各チームの荷物置場は、チーム同士が近づかないようにする。(チーム内の距離含む)

－罰則とその処置－

1. 出場の停止 **交流戦の為、原則無しとします。**
2. 悪質行為 悪質な行為をしたチーム及び選手は、ペナルティを加算すると共に規律委員会で審査し運営委員会へ報告後、その処置を決める。
3. 未登録者の発覚 未登録者のプレーが発覚した場合は、その試合を5-0で相手チームの勝ちとする。尚、未登録者をプレーさせたそのチームは、ペナルティとして次年度勝点を減点9点とする。
4. 無届棄権 試合前日の土曜日午前9時までに連絡がないまま、当日に試合ができない場合は、無届棄権とする。(試合当日人数が9名に満たない場合も含む)
尚、そのチームはペナルティとして次年度勝点を減点9点とする。
※但し、本年度に限り、会場にてメディカルチェックを受けた選手・審判員であれば他チームより選手の貸し借りを認め、不戦勝敗に該当せず次年度の勝点に影響が無いこととする。
5. 割当審判の放棄 割当られた審判を放棄した場合、そのチームは次年度勝点減点6点とする。
6. 割当チーフの放棄 割当られたチーフを放棄した場合、そのチームは次年度勝点減点6点とする。
7. チームの罰則 規律委員会で審査するとともに、次年度のリーグ戦勝点を減点する。
8. その他罰則 別紙の「規律委員会及び勝点の減点数について」参照。

－その他注意事項－

1. 会場準備は第一試合の両チームで行い、後片付けは最終試合の両チームで行うこと。
※会場準備・片付けの放棄をしたチームは、次年度リーグ戦の勝ち点を減点3点とする。
※会場準備2チームと後片付2チームは全ての備品用具を消毒すること。(トイレ、水道含む)
※国分川調節池緑地多目的広場のみ、審判担当チームは野球場側のゴール裏にボール防御を4名以上配置する。
2. **試合の中止について、交流戦での悪天候等による判断は、試合前日(土曜日)PM18:00を目処に会場チーフ・リーグ委員長で協議し開催の有無を決定する。**
3. 会場チーフは、円滑な運営をする為に会場に於いて、試合を除くその他のことについての、あらゆる決定権を持つものとする。
尚、その決定に従わないチーム・選手は、悪質な行為とみなし規律委員会にかけた事とする。
4. チーム間でユニフォームが決定しないときは、会場チーフがコイントスで決定する。各チームはこれに従うこと。
この決定によりユニフォームが用意できないときは、この試合を(5-0)で相手チームの勝ちとする。
5. **入れ墨、タトゥーについて各会場は他競技や一般市民などの出入りがあるため必ずインナー着用を徹底すること。**
6. 試合中にケガ人や病人等が発生した場合は、会場チーフがチーム代表者の指示により救急車を要請すること。
7. **各会場にて使用した場所の清掃及びチームや個人で出したゴミは必ず持ち帰りを徹底すること。**